

図書教材新報

Books
teaching
materials
magazine

Vol.219

今月の特集

①教材活用シリーズ 紙のように使えて、さらに便利！(P.6~7)

図書教材新報
Books teaching materials magazine

2023.7.25 Vol.219 (total 1848号)
1956年1月5日 創刊 毎月25日発行

個人情報とプライバシー

一般社団法人日本図書教材協会前会長

菱村 幸彦



GIGAスクール構想によって1人1台端末が整備され、学校のDX(デジタル化)が急速に進展しているが、児童生徒のデジタル情報の利用については慎重な配慮が必要である。

まず、個人情報の保護である。児童生徒に関するデータには、児童生徒の氏名とこれにひも付く多様なデータがある。例えば、▽学年・学級、▽住所・電話番号、▽生年月日、▽身長・体重・健康状況、▽テストの結果・指導要録の評価、▽出欠席の状況、▽生徒指導・進路指導情報、▽端末の操作履歴―等々、児童生徒のデータは数多い。これらはすべて個人情報である。

法改正で令和5年度から公立学校には、個人情報保護条例でなく、個人情報保護法が適用されることとなった。したがって、児童生徒の個人情報を利用する場合、個人情報保護法の規定に基づく適正な手続きが必要となる。例えば、利用目的をあらかじめ特定する、特定した利用目的を本人に明示する、データの安全管理措置

を講じるなど個人情報保護法等に基づく適正な取り扱いが求められる。

次に、プライバシー権の侵害とならない配慮である。プライバシー権は、法律の定めはないが、判例で「みだりに公開されないという法律上の保護に値する利益」(最高裁昭和56年4月14日判決)として確立している。

具体的には、①私生活上の事実または事実らしく受け取られるもの、②一般的な感受性を基準にして公開して欲しくないものを、③一般の人々にまだ知られていないものを、本人の了解なしに公開することはプライバシー権の侵害となる。プライバシーの保護が十分でない場合、国家賠償法に基づく賠償責任のリスクが生ずる。

学校が教育データを取り扱う場合、教育委員会の指導の下に、教育情報セキュリティポリシーを確立し、学校における情報セキュリティの責任体制を明確にしておく必要がある。

日第106回通常総会開催

新年度事業計画案・予算案を決定

新年度役員を選任

一般社団法人日本図書教材協会(辻村哲夫会長)では、6月27日に東京都・千代田区の「出版クラブ」とオンラインで通常総会を開いた。新年度の事業計画案・予算案を策定した。

総会では、22年度の事業・決算報告と23年度第1期(2023年4月~7月)の事業計画・予算案が承認された。合わせて、23年度第2期(2023年8月~2024年7月)の事業計画・予算案も策定した。また、下表の通り役員



日本図書教材協会 総会

員の改選を行った。

新年度事業としては、教科書著作権協会とのルール改定周知、ICT活用に対応した学校用教材の課題研究、学校用教材の著作権に関する活動、学校教材調査会(中学校)の実施、広報活動の充実、創立七十周年に向けた事業企画の検討について推進していくことを確認した。

○小・中学部会、出版社代表者会議も開催
総会前に、新年度第1回小・中学部会、出版社代表者会議を開き、日図協役員体制について意見交換した。なお、小・中学部会の正副部長を次の通り選出した。

一般社団法人日本図書教材協会 2023年度(第1期・第2期)役員名簿

(敬称略)

役名	氏名	摘要
会長 (代表理事)	辻村 哲夫	元文部省初等中等教育局長
副会長 (理事)	新井 郁男	星槎大学特任教授 上越教育大学名誉教授
理事	清水 美憲	筑波大学人間系教授
"	堀田 龍也	東北大学大学院教授 東京学芸大学大学院教授
"	村上 洋平	青葉出版株式会社代表取締役社長
"	森 達也	株式会社教育同人社代表取締役社長
"	長谷川知彦	株式会社光文書院代表取締役社長
"	藤田 毅志	株式会社新学社取締役副社長 ○
"	浜島 拓央	株式会社浜島書店代表取締役社長 ○
"	渡部 竜士	事務局長
監事	二宮 皓	広島大学名誉教授
"	渡辺 充穂	株式会社学宝社代表取締役社長

※「○」は新任

【小学部会】

部会長：森達也教育同人社社長
副部会長：金井肇正進社社長

【中学部会】(いずれも留任)

部会長：星澤卓也東京法令出版社社長
副部会長：渡辺充穂学宝社社長
藤田毅志新学社副社長
金井肇正進社社長

全 2022年度第3回理事会を開催

2023年度事業計画・予算案を審議、各事業の推進状況を確認

一般社団法人全国図書教材協議会（細谷美明会長）では、6月27日に第3回理事会を「出版クラブ」とオンラインで開催した。また、理事会前には、幹事会、出版社代表者会議を開催し、理事会ではそれらをふまえ、主に次の審議を行った。

○2022年度事業中間報告

昨年11月以降に発生した災害への対応、教材士研修制度、複写複製阻止対策・登録事業者名簿の教委等への通知、販売店向け販売管理システムの運用、販売店向け各種制度（生命共済、総合補償、福利厚生）の運用状況、ネットオークション対策、日本PTA全国協議会との連携、文部科学省土曜学習応援団事業などについて確認した。

○教材士研修制度の運営状況

過去2年間実施した研修制度基礎コース講座の申込者数や今年の運用方針について確認した。今後は、7月末からの運用開始に向けて、受講者の募集と、日本教材学会との合同委員会を中心に動画の更新等を進めていくことを確認した。

○2023年度事業計画案並びに収支予算大綱の編成

事業計画案では、教育のICT化に対して協会として取り組むべき課題の整理と対策や、オンラインも活用して会員並びに従業員の知識及び質的向上のための研修会等の企画などを

盛り込んでいる。収支予算大綱は、2022年度の予算執行状況を見ながら策定し、総会に提案することとした。

○2023年度通常総会スケジュール

2023年度の総会日程（9月26、27日）を確認し、1日目の協会長会議では日本教材学



全国図書教材協議会 理事会

会・朝倉徹常任理事を招いてパネルディスカッションを開催することを確認した。

○定款の一部変更と会長任期の上限見直しによる規程の設置

運営委員会より、定款の一部変更と会長任期の上限見直しによる規程の設置について提案があり、この方針について承認した。

今後は、定款の変更は総会へ、新たに設ける規程は理事会へ提案していく予定。

6月19日、21日、26日

全 ブロック小・中学部会長会議並びに出版社営業部長との協議会を開催

理事会に先立ち、19日にブロック小学部会長会議、21日にブロック中学部会長会議、27日にブロック小・中学部会長会議並びに出版社営業部長との協議会を開催した。

それぞれ各ブロックからの新学期の情勢報告について意見交換を行い、小学校は、教育現場のICT化への対応、ネットオークション対策、物流における2024年問題等について協議した。

中学校では、教育現場のICT化への対応、「子どもたちのみらいの学びを支えるプロジェクト」の企画、見本の在り方等について協議した。

6月27日

全 幹事会を開催

理事会に先立ち開催した幹事会では、事前に開かれたブロック小・中学部会長会議からの報告を受けて意見交換を行ったほか、事務局主催の研修会企画、教材士研修制度の運用方針、協

会長会議の企画についての協議や次回ブロック小・中学部会長会議のスケジュールの確認などを行った。

6月12日

全運営委員会を開催

全図協では運営委員会を「協会会議室」とオンラインで開催した。

当日は、理事会に向けて次年度の事業計画案や予算大綱の策定を行った。

そのほか、主な事業の報告や全図協創立七十周年事業、会長任期の上限の見直し等について協議した。



幹事会



運営委員会

6月14日

業界ネットワーク委員会

業界ネットワーク委員会(委員長・小沼武士

日本標準経営企画室全社情報課リーダー)では、「協会会議室」とオンラインで新学期後の会議を開いた。

今年度は4月30日時点で、「図書教材ネット」の利用販売店数429社(昨年同期間比30社増)、発注データ件数617、392件(昨年比65、355件増)と大幅に増加した。

当日は、任期満了による正副委員長を選任したほか、来年度に向けたシステム改修の方針等について協議した。

6月30日

小学校編集部長会を開催

小学校編集部長会では、第1回部長会を「協会会議室」で開いた。

会議では、まずはじめに正副幹事長の選任を行い、幹事長に教育同人社・山口直人学校教材本部ゼネラルマネージャー、副幹事長に正進社・北村有司小学編集部課長を選任した。

そのほか、教著協との協議、共同許諾申請、デジタル教材プラットフォーム研究、教材の複製や公衆送信に関する問い合わせへの対応、広報活動等について状況確認と検討を行った。



業界ネットワーク委員会



全ての子どもに、もっと教育を

～公教育支援のパイオニアとして、社会の未来を創ります～

私たちがめざす理想は、全ての子どもにもっと質の高い教育を届けることです。教育は子どもたちを成長させ、社会の未来を創ります。教育によって日本の未来を幸せにしたい、世界の未来を幸せにしたい。私たちは今後も同じ志をもつ人たちと集いながら、『全ての子どもに、もっと教育を』の理念を追求し続けます。



新社長のあいさつ

株式会社浜島書店 浜島 拓央 氏



このたび、浜島晃のあとを受けて代表取締役社長に就任いたしました浜島拓央と申します。

浜島書店は来年、創業から75年を迎えます。長きに渡り学校直

販業界の皆様にはご支援を頂き感謝申し上げます。

弊社は「学びで未来をひらく」を志とし、教育現場の状況に合わせた「丁寧なものづくり」の提供を会社の土台として社業を続けて参りました。昨今の教育現場を取り巻く環境の変化は目まぐるしいですが、丁寧なものづくりの必要性はどのような時代でも不変と考え、益々よいものづくりができるように精進していく所存でございます。微力ではございますが、学校直販業界の発展に貢献できるよう努めて参ります。

今後とも皆様方のご指導ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

《略歴》

昭和56年12月6日生まれ 愛知県名古屋出身
平成23年 浜島書店入社
平成27年 代表取締役専務就任

加盟出版社からのお知らせ

□(株)浜島書店□

6月1日付の役員人事において、次のとおり就任いたしました(○は昇任)。

取締役会長	○浜島 晃
代表取締役社長	○浜島 拓央
代表取締役副社長	○浜島 直哉
代表取締役常務	○浜島 佑季

〓 都道府県協会 会員だより 〓

☆代表者・商号・住所変更のあった会員☆
△代表者変更△

愛知県：一宮教材(有)(一宮市)
新代表・前田義夫

☆退会社☆

大分県：晃星堂書店(大分市)

21世紀に求められる資質・能力の育成にー

認知能力検査

教 研 式 **NINO** ニノ

対象：小学校 2年/3年/4年/5年/6年 中学校 1年/2年/3年
定価：用紙275円/診断料275円

- 各教科の学習を進める上で必要となる教科横断的な力(認知能力)を測ります。
- 「活用力(思考力)」の育成に役立つ効果的な資料をご提供します。
- 「学習に向かう力(メタ認知や協働性等)」についてのアンケートを用意しています。

ヤマ場をおさえる

●各定価 2,860円
単元設計と
評価課題・評価問題

全単元の評価プランとB/A判定例に学ぶ、シンプルな観点別評価

中学校 国語 社会 数学 理科 英語
(5分冊)

全体編集 石井英真 (京都大学大学院教育学研究科准教授)

「観点別学習状況の評価規準と判定基準」の理念を引き継ぐ新時代の観点別評価の参考資料をめざした新シリーズ。国立教育政策研究所「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料に基づき、単元・言語領域ごとの評価プランを掲載。「生きて働く学力」の形成と「働き方改革」を実現するためにどのような評価課題・評価問題を用いるかを具体的に例示。

教材活用シリーズ 第160回

☆日図協加盟出版社の発行している教材について、実際の授業における活用例、より効果が得られるポイント（場面・方法）などをご紹介します。

紙のように使えて、さらに便利！

（株）浜島書店
中学校用
書き込み式デジタルドリル
『ミニッツドリル』



（株）浜島書店
編集部 国語・数学担当

中学校用書き込み式デジタルドリル『ミニッツドリル』は、紙のドリル教材『漢字のトレーニング72』『計算ドリルDASH80』を元にした、手書き解答・自動採点ができるデジタル教材です。

ここでは、デジタルドリルならではの便利な機能と、使い慣れた紙の教材と同じつくり・使い方である安心感を兼ね備えた『ミニッツドリル』について紹介します。

1. デジタルドリルの強み

『ミニッツドリル』の機能的な特徴は、①タ

② Brett 上での手書き入力が可能であること、
③ 高い自動採点精度をもっていること、
④ 少ない成績管理が可能であることです。

① 手書き入力

『ミニッツドリル』はタブレット上での手書き入力を前提としています。画面に表示された問題を読み、解答欄に答えを記入していきます。

実際にペンを使用してタブレット上で書いてみると、なめらかな書き心地に驚かされま
す。また、画面を拡大することで解答欄を大きくすることができ、広いスペースにゆったりと書き込むことができます。【図1】

② 自動採点

『ミニッツドリル』は、富士通Japan株式会社が開発した「Fujitsu」初等中等教育向けデジタル教材提供サービスの機能を利用して、ペンのストロークを認識して文字の判定を行います。そのため、くずれやすい生徒の手書き文字も確実に認識し、とめ・はねのチェックや解答欄からはみ出した文字の読み取りも可能です。【図2】

▲【図2】手書きの文字を認識し、瞬時に採点する。



▲【図1】タッチペンを用いて、なめらかに筆記できる。画数の多い漢字は画面を拡大すればゆったりと書ける。

③成績管理

採点したドリルの結果は瞬時に自動集計され、教員用画面から、生徒の個票、問題の正答率などのデータを手間なく確認できます。

もちろん、集計データはCSV形式で出力できます。学校でお使いの校務支援システムに取り込むことで、成績管理の効率化を図ることができます。

生徒氏名	学年	科目	採点	個人得点 / 満点	正答率 %	正答数 / 総問数	正答率 %	正答率 %	正答率 %	正答率 %	正答率 %
中村 太郎	2	4.0	20/40	13	65%	70%	70%	70%	70%	70%	70%
山田 花子	2	4.0	20/40	13	65%	70%	70%	70%	70%	70%	70%
田中 健太	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
佐藤 美咲	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
鈴木 大輔	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
高橋 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
清水 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山本 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
伊藤 莉奈	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
渡辺 拓也	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
松本 健太	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
小林 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
藤田 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
佐々木 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山崎 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
石川 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
木村 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
高木 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
橋本 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
吉岡 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山本 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
松本 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
小林 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
藤田 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
佐々木 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山崎 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
石川 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
木村 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
高木 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
橋本 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
吉岡 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山本 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
松本 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
小林 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
藤田 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
佐々木 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山崎 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
石川 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
木村 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
高木 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
橋本 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
吉岡 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山本 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
松本 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
小林 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
藤田 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
佐々木 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山崎 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
石川 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
木村 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
高木 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
橋本 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
吉岡 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山本 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
松本 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
小林 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
藤田 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
佐々木 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山崎 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
石川 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
木村 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
高木 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
橋本 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
吉岡 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山本 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
松本 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
小林 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
藤田 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
佐々木 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山崎 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
石川 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
木村 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
高木 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
橋本 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
吉岡 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山本 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
松本 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
小林 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
藤田 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
佐々木 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山崎 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
石川 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
木村 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
高木 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
橋本 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
吉岡 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山本 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
松本 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
小林 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
藤田 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
佐々木 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山崎 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
石川 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
木村 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
高木 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
橋本 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
吉岡 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山本 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
松本 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
小林 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
藤田 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
佐々木 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山崎 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
石川 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
木村 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
高木 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
橋本 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
吉岡 悠斗	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
山本 真由	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
松本 拓海	1	5.0	20/20	14	70%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
小林 悠斗											

全各ブロックで会議を開催

6月の全図協理事会等諸会議に向けて、各ブロックでは新学期販売商戦の情報交換や諸課題について検討した。

◇北海道ブロック

6月3日に札幌市「札幌サンプラザ」で開催。役員12名が参加。

各地の情勢報告や見本の在り方、物流面の2024年問題を中心とした出版社への要望事項について協議。夏の総会時に講演会、11月にデジタル教材に関する勉強会を開催することを確認。

◇南関東ブロック

6月3日に千代田区「出版クラブ」で開催。各協会役員など26名、加盟出版社2社より2名が出席。

小・中学別に分科会を開催し、各協会からの情勢報告やブロック小・中学部会での取り組みについて協議。

◇東海ブロック

6月3日に津市「ホテルグリーンパーク津」で開催。各協会役員15名、加盟出版社2社より2名が出席。

各協会からの情勢報告のほか、全図協事業や小・中学別に分かれて諸課題について協議。

◇東北ブロック

6月9日に仙台市「秋保温泉 佐勘」で開催。

協会ホームページ リニューアル



この度、ホームページを全面的にリニューアルいたしました。より使いやすく、ページのデザインと構成を見直しました。またスマートフォンやタブレットでの表示に対応しており、端末を問わずに閲覧いただけます。今後、学校用教材の価値や役割を多くの方に知っていただくために、有益な情報をお伝えできるよう、内容の充実を図って参ります。皆様是非ご覧ください。

URL
<https://www.nit.or.jp>



各協会役員等17名、加盟出版社2社より2名、全図協事務局より1名が出席。
各協会からの新学期情勢報告のほか、教師用書の取り扱いに関する情報交換や全図協事業、見本の在り方などの出版社への要望事項等について協議。

◇北信越ブロック

6月9日にあわら市「グランディア芳泉」で開催。各協会役員14名、加盟出版社2社より3名が出席。

各協会からの情勢報告と、業界の諸課題や出版社への要望事項について協議。

編集後記

コロナも5類に移行され、夏が近づくにつれ街中ではマスクを外している人も多く見かけるようになりました。少しずつコロナ前の日常に戻っていくのが感じられます。

協会の諸会議もほとんどが対面開催になり、面と向かって話し合う機会も増えてきました。それと同時に会議後の酒席も多くなり、お酒を酌み交わしながらいろいろな方々と業界の未来や日々感じていることなどを語り合っています。飲みニケーションの大切さを改めて感じつつ、減量した体までコロナ前に戻らないよう適度な運動と規則正しい生活を心掛けたいと思います。

(S)